

火の用心通信 (2014年9月) No.34

横浜市金沢消防署

金沢区で、大規模地震(元禄型関東地震)が起こると

区内の最大震度7 出火件数22件 焼失棟数2,738棟(冬18時を想定)

9月1日は「防災の日」です。

地震や台風、津波等の災害について認識を深め、
災害に対処する心構えを準備する日です。

8月30日から9月5日までは防災週間です。



災害を 考える!

9月1日は関東大震災が起きた日です。

この日、21万棟もの家が焼失し、10万人以上の死者をだしました。

過去の災害で学んだことを生かすためにも

いつ来るかわからない地震に備えることは

街を、家族を守ります!

横浜市中区図書館所蔵

よこはま地震防災市民憲章

～私たちの命は私たちで守る～

【行動指針】(抜粋)

備え

・少なくとも3日分の飲料水、食料、トイレパックを備蓄し、消火器を設置しましょう。

・家族や大切な人との連絡方法をあらかじめ決めておきましょう。

発災直後

・強い揺れを感じたら、命を守るためにその場に合った身の安全を図りましょう。

・怖いのは火事、揺れが収まったら速やかに火の始末を行いましょう。

自助・共助の推進

・あいさつを手始めに、いざという時に隣近所で助け合える関係をつくりましょう。

・子どもたちに、大地震から身を守るための知恵と技術、そして助け合うことの大切さを教えましょう。

横浜市の危機管理

検索

横浜市中区図書館所蔵

カセットこんろの使用による事故が発生しました！

お祭りの露店や、BBQ、文化祭など、カセットこんろの使用が増えています。
安全に使うためにも使用方法を守りましょう！

平成26年8月2日

NEWS

東京都江東区の夏祭り会場で、フランクフルトを茹でる鍋に使用していた卓上用カセットコンロのボンベが爆発し、男女4人が負傷する事故が発生しました！



カセットコンロのように、手軽に使えるものでも、正しい使い方をしないと大事故に繋がりますよ！

カセットこんろの使用に注意！

カセットこんろを覆うような大きな調理器具は使用しない！

熱がこもりやすくなり、カセットボンベが過熱し、爆発することがあります。

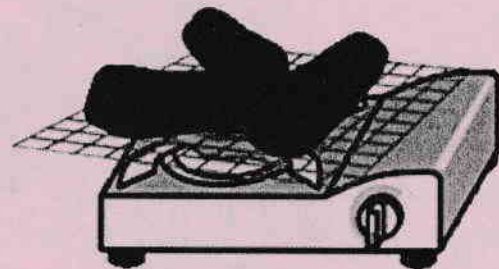


可燃物や熱を遮るようなものから15センチ以上離して使用すること。

調理以外の用途に使用しない！

(木炭や練炭の火起こしなど)

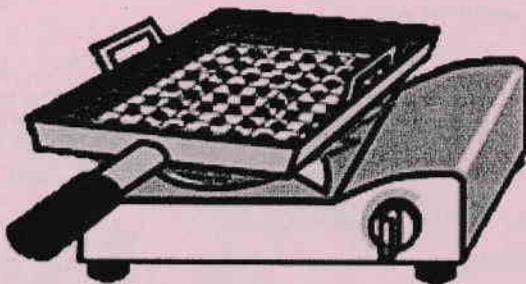
カセットボンベが過熱し、爆発などのおそれがあります。



カセットボンベをガスこんろの近くや直射日光のあたる車内など、高温になる場所に置かないこと。

石綿やセラミック付魚焼き器や焼き網、陶板プレートなどの蓄熱性のあるものは使用しない！

カセットボンベが過熱し、爆発などのおそれがあります。



カセットこんろをテント内や車内で使用しないこと。

2台以上並べて使用しないこと！

熱がこもりやすくなり、カセットボンベが過熱、爆発することがあります。



カセットこんろの経年劣化(目安は10年)に注意すること。
メーカーの取扱方法を守りましょう！

多数の方が集合するイベント会場では、いったん会場内で火災が発生すると大きな被害が発生する可能性があります。

イベントの開催に伴う、火気の使用には十分に注意して、安全で楽しいイベントにしてください。

金沢消防署のホームページで「かわら版」「火の用心通信」を見ることができます。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/shobo/18syosyo/kanazawa/kanazawa-inf.html>

